

その他の建築工事業における足場を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	15～16	仮設足場から外壁へプライマー塗布作業中に仮設足場から約3.5m下の建物バルコニーへ墜落した。なお、安全帯は着用していたが未使用だった。	41	—
1	9～10	1番ホールド内で脚立、ローリングタワーが使用不可能な場所でパイプ上に乗り、養生はずしの作業をしていた。作業終了後にパイプから降りる際、左足から地面に着いて体重を掛けた時、左足が滑り転倒し、左手を地面につき受傷した。	52～9	1
1	11～12	倉庫シャッター正面側にて、可搬式作業台（立馬）を使用してシャッターの塗装を行っていた。シャッターの入隅を塗り込む際に力を込めて刷毛を入れ込み、その力が可搬式作業台に伝わり作業台が振れた。被災者本人が咄嗟に作業台ごと転倒すると感じ後ろに飛び降りた際、床に置いてあったパレットに右足かかとから降りてしまい、右足かかとを強打した。	55	—
1	15～16	一般住宅の塗装工事現場で、最終塗装手直し作業中に、足場の踏み板から足を滑らせ、地上2mの高さから落下した。	46	—
1	13～14	外部足場から建物2階にある外部ステージへ移る際、外部ステージに設置されている柵を乗り越えて降り、外部ステージの足元に一度上がったが、敷板の周りが凹んでおり、その凹みである部分に足をついた際に足を捻った。	25～9	1
2	9～10	木造解体工事現場において、足場シートの紐が風が強いため切れてしまったため直していたところ、強風にあおられバランスを崩し、高さ約4mの足場から落下し、首の骨を折った。	20	—
		個人住宅（木造二階建）の塗装工事で、当初は二名で作業していたが、作業終了時間が、間近だったので、被災衣労働者に、終了の片付けを頼み一名は他の現場の見		1

2	16~17	廻りに行った後だった。現場の前の道路に倒れている被災労働者を通りがかりの人が見つけ、取締役に連絡が入り駆けつけたところ、急いだが救急車に乗せられておりドクターヘリにて搬送された。現場には被災労働者が一人きりだったため、詳しい原因は不明だが、足場一段目より落下したように思われる。	49	~ 9
2	8~9	現場において、塗装作業中に2mの高さの足場から落下し、頭部・腰を打ち同部を負傷した。	67	—
2	17~18	住宅建築現場で作業中に仮設足場から左足を踏み外し、体勢を崩し落下する際に足場板につかまり地面への落下は免れたが肋骨と腰を強打した。	39	1 ~ 9
3	14~15	塗装工事現場で高さ4mぐらいの足場で作業中に上を向いたままの作業で移動中、段差で足を踏み外して落下した。	39	1 ~ 9
3	9~10	食堂階段室内において、被災者は天井の塗装のため足場での作業中、バランスを崩して約1.0m下の階段に墜落し、第2腰椎を圧迫骨折した。	45	1 ~ 9
3	10~11	住宅のリノベーション工事にて、足場（高さ約2m）に上がり外壁サイディング貼り作業に従事していたが、足場の支柱下部にジャッキが無い部分があり、宙に浮いた状態となっていたため、足場が外れ、背中から落下し負傷した。なお、足場は設置されていた。	38	1 ~ 9
3	10~11	当社外壁塗装作業現場にて土間の養生作業中、シートを敷いて立ち上がろうとしたところ、外壁塗装用の足場のブラケット（高さ約1200cm）で左目下をぶつけ、約4cmほどの裂傷を負った。	36	1 ~ 9
3	9~10	ローリングタワーより補修用モルタルをコテ塗りの作業中、タラップより降りようとした際に誤って手が滑り、約4m下の2階スラブへ転落した。	61	1 ~ 9
3	16~17	住宅の塗装工事中、足場の1段目から降りようとした時にネットが足に引っ掛かり、地面に転落した。	53	1 ~

				9
4	9～ 10	塗装工事において、木造二階の建屋でメッシュシートを撤去する作業中、足元を確認せず歩いた場所が幅の狭い踏板を使用していた為、踏みはずして転倒する。	32	1 ～ 9
4	10～ 11	営業所場内にて足場材の整理中に、シートを所定の場所に移動中、不安全な状態は無く、運んでいる途中で足を滑らせ落下し、右くるぶしを骨折した。	26	10 ～ 29
4	15～ 16	新築工事塗装工事作業中、足場（高さ約2,300～2,500mm）上で外壁をローラーで塗装中、左へ移動しようとしたところバランスを崩し後方へ落下し、右手骨折と腰・左足を打撲した。	34	1 ～ 9
4	16～ 17	現場玄関付近で物を運んでいる時に、運んでいる物が乗せようとした段差に上がりきらず、足元にあった根がらみに足を引っ掛け転倒した。	23	1 ～ 9
4	8～9	解体現場にて高所での解体作業中、転落防止のロープやヘルメット着用の義務付けが徹底指導されていたが、油断して着用を怠ったため転落事故が発生した。	20	1 ～ 9
5	11～ 12	当社土場において足場組立の練習中、バランスを崩して高さ約3mの単管足場から地面に置いてあったパイプの上に落下し、肝臓を損傷した。	23	1 ～ 9
5	9～ 10	倉庫解体工事においてローリングタワー（高さ約3.5m）に乗って庇の撤去を行っていたところ、誤ってローリングタワーから転落した。	70	1 ～ 9
5	11～ 12	跡地整備工事において、解体用養生足場を撤去作業中、最上段の作業が終了し、1段下の足場へ昇降階段を利用せずに移動していた。コンクリート壁を重機で内側に倒そうとしていたが足場に接触し、その衝撃により、高さ11mから地上に落下した。	27	1 ～ 9
5	16～ 17	内装解体作業において、伸び馬（1.2m）上で、蛍光管取り外し作業中、バランスを崩してしまい床に右半身から落下した。	50	1 ～

				9
5	16～ 17	個人宅工事現場において塗装作業中、足場より足を踏み外し落下し、腹部を強打して負傷した。		1 39～ 9
6	8～9	5段の内3段目の場所で外部足場解体作業中、作業員3名は足場5段目より解体作業、被災者は下部で資材を受け取り整理をしていた。朝の打ち合わせで下部で作業すると申し出た被災者が、下での作業が手薄になったことで安全帯不着用のまま、足場解体作業を始めていた。その状況に他の作業員は気付かなかった。被災者は2段目の階段を上がり3段目で部材を外して移動した時に、右足が階段の隙間に躓いてしまい体勢が崩れ、外壁と足場の間から墜落して、背中、腹、後頭部を地面に強く打ちつけられ負傷した。		1 71～ 9
6	8～9	個人宅の物置新築工事現場で、ひさしに垂木を取り付ける作業を前日に引き続いて行うところであった。2つの脚立を渡してある高さ60cmの足場板にのるため、脚立の1段目に右足をかけてから左足を2段目にある足場板にのせたところ、足場板が雨で濡れていた為に滑ってしまい、後ろ向きの姿勢で下に転落してしまった。この日は雨が止んだので、作業を開始したが、30分前頃まで雨が降っていた。		1 67～ 9
6	8～9	屋根工事に伴う、材料の搬入状況や作業の進捗状況の確認、及び現場状況の写真撮影の為、仮設足場の最上部に達した際、歩み板を踏み外し、そのまま約5m下に転落した。その結果、鎖骨、両腕前腕、肋骨、股関節他、複数箇所を骨折した。		1 45～ 9
6	16～ 17	コンクリート解体作業中に、3メートルの高さの足場にて、安全帯を掛け直そうと右手に電動工具を持っていたため、左手にて安全帯を外し、振り返った際にバランスを崩し、飛び降りるような形で落下した。落下した先には、解体後のコンクリートがあり、右足を強打した。		1 35～ 9
6	14～ 15	自社第二工場内にて足場ばらし作業中、足場（2m）の上からバランスを崩し落下して負傷した。		10 44～ 29
6	8～9	リフォーム中の住宅現場にて、足場の階段を下りた際、雨で地面が濡れていて転倒		1 56～

		し、その際に右手をつき負傷した。		9
7	13~14	地上15mの屋上外部足場にて、屋上の防水コンクリート打設中、コンクリート打設時の詰まり修理の際、足場上での作業中、安全帯無しでの作業でバランスを崩しての転落。	44	1 ~ 9
7	11~12	解体用の養生足場の解体作業中に布単管の取り外し作業を行っていた。建地単管に安全帯を掛けて作業をしていたが布単管を取り外す際、建地単管のクランプに引っ掛かり建地が抜けて、建地といっしょに作業員が、墜落した。	25	1 ~ 9
7	15~16	解体工事で一階の屋根から足場に移動していたら足が滑って落下した。	68	10 ~ 29
7	17~18	現場の鉄階段を移動するためのボルト取り外し作業中に、工具を取りに向かおうと安全帯を外し、BT足場から下りている途中に足を滑らせ約2mの高さから落下した。	54	1 ~ 9
7	8~9	外部の足場（2階）で、足場組立中に、ふらついて1階下に落下した。（5mの位置から落下した。）	66	1 ~ 9
7	11~12	足場上にて散水ホースのきりまわし作業中に安全帯の不使用のため足場から地上に転落した。下ざん等がなかったため。	24	10 ~ 29
7	9~10	リフォーム工事現場において、壁の改修作業中、サイディング材を運んでいた際にバランスを崩し、高さ約2mの足場から地面へ肩から落下し、負傷した。	55	1 ~ 9
7	15~16	住宅の塗装工事にて、屋根に登って塗装作業を終えたあと、足場に足を移した際に足を踏み外し、そのまま後ろ向きで落ちて地面に転落し、腰を強打して骨折したものである。	55	—
7	15~	外壁改修現場で足場組立中、足場5段目床板から誤って約7m下の地面に落下し、右	30	10 ~

	16	肩甲骨他を骨折した。		29
9	15～ 16	支店改修工事現場に於いて足場組立作業中、ビデ足場を2つ持ち上げて地面に置こうとした際、体勢が崩れ、下に置いたときに2枚のビデ足場の間に左右環指を挟み負傷した。	52	10 ～ 29
9	9～ 10	ビデ足場板が外れて落ちた。足場にのぼり、2層目の足場板に足をついたところ、フックがはまってなくて転倒した為、後方に落ちた。	61	1 ～ 9
9	13～ 14	外壁改修工事の現場で、足場解体作業中、地上約18m10段目付近、荷降し作業前段取中バランスを崩し墜落した。	19	1 ～ 9
9	16～ 17	当事務所の庭の手入れ作業後、片付け作業中、架台の上に置いてある道具を片付ける為、玄関に向かう最中に架台にしていたハシゴにつまずき石の階段に右足首を強く打した。尚、当日は止血の為バンソウコウを貼り帰宅、翌日に痛みが酷くなった為、病院に行き8針縫い手当を受ける。	51	30 ～ 49
9	13～ 14	改修工事において、塗装養生作業中、仮設足場の上段から下段へ移動中に足を踏みはずし、鋼管足場に転落し体を強く打し負傷した。	68	1 ～ 9
9	14～ 15	市立体育館入口の信号で、新聞配達業務中、青信号で直進中、右の方からの信号無視の軽トラックに衝突された。	21	1 ～ 9
10	14～ 15	事務所兼住宅の足場組立作業で、3段目が終わり休憩をするため地面に下りる途中、何かに足をつまずいて落下。	42	1 ～ 9
10	9～ 10	建物解体用に設置した足場の高さ9m付近で、足場の解体作業中に誤って足を滑らせ落下した。	41	10 ～ 29
				1

10	17～ 18	腰壁のシーリング打設時、作業床でない、足場材に立ちバランスを失い階段へ飛び降り着地に失敗し転倒。	23	～ 9
11	15～ 16	住宅雨漏り調査・雨樋交換の高所作業中に足場の上で体勢を崩し、腰を捻り受傷したものである。	49	～ 9
11	8～9	搭屋看板工事現場にて、足場北側面最上段（高さ5.3m）から足場材（5mの単管）を足場下の作業員に渡そうとした際、足を滑らせ転落した。その際、右腕の手首から肘関節にかけ骨折した。右足のふくらはぎを打撲した。	23	～ 9
11	8～9	現場にて負傷した。作業を行っていたところ、誤って足場（高さ4m）から転落した。隣家との境界にあるブロック塀に腰を打った後、隣家の庭に落下した。	23	～ 9
12	11～12	4F外部足場せり上げ作業中に、建枠を積む際に接続部に皮手袋が挟まり、一度取り外して取ろうと、建枠を上を持ち上げた時にバランスを崩し、床のアンチに接触してバウンドし、顔に当たり負傷した。	49	～ 9
12	10～11	解体作業がおわり、足場を外す作業をしている時に、足場がゆるんでいたため落下してしまった（4m）。落ちた時にちょうど風呂釜があり、手の甲を切ってしまった。	23	～ 29
12	13～14	資材置場（倉庫）にて資材片付け中、仮設足場に頭部をぶつけ、そのまま転倒した。	65	～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html